

担当省庁名： 農林水産省 水産庁

拠出金名： 全米熱帯まぐろ類委員会メバチマグロ標識放流計画事業

国際機関等名	全米まぐろ熱帯類委員会 (略称) IATTC					
種 別	国連本体		国連専門機関		○その他	
所轄官庁担当局課名	農林水産省水産庁国際課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
	金 額				拠出率(%) (注)	ODA率(%)
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2	レ ー ト		
平成14年度	24,923	204		1\$ = 122円	(2002年)	100
平成13年度	28,517	266		1\$ = 107円	(2001年)	52
平成12年度					(2000年)	
拠出上位5ヶ国						
	国 名		率(%)		左の率及び順位は 年のもの	
1位						
2位						
3位						
4位						
5位						
当該機関に対する我が国としての評価(当該機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
全米熱帯まぐろ類委員会(IATTC)は東部太平洋のかつお・まぐろ類の保存及び管理を目的に1950年に設立された地域漁業機関であり、我が国は1970年に加盟、他に米国・メキシコ・エクアドル・コスタリカ・ベネズエラ等の12ヶ国が加盟している。同水域は、キハダ・メバチの好漁場であり、我が国漁船も多数入漁し、年間4～5万トンのまぐろ類の漁獲があり、金額で500億円が水揚げされており、我が国はIATTCによる科学的根拠に基づくまぐろ類の保存管理を支持している。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
IATTCにおいては、東部太平洋におけるまぐろ類の保存管理を目的として、毎年加盟国に対して拘束力を有する措置を含む新たな保存管理措置が取り入れられるよう協議しており、我が国としてはそれらの措置の策定過程に積極的に携わっており、科学的根拠に基づくまぐろ類の保存管理措置を支持する立場にある。						
邦人職員数 うち幹部以上	人 うち 人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率		人 %		
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称(ランク)		職 員 氏 名		備 考		
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2000年～2002年)。